JCHO登別病院附属
居宅介護支援センター

利用者さんの支えになれることが魅力

今回お話を伺った伊藤ケアマネジャー

JCHO登別病院附属居宅介護支援センターは、登別市総合福祉センター（しんた２１）の中に事業所があります。市全域を提供範囲としており、３人体制で事業運営を行っています。

資質向上に向けた取り組みとして、定期的な会議の開催や研修等に積極的に参加し、地域に根ざした支援が出来る体制を整えています。

介護職の魅力とは

現在、在宅のケアマネジャーとして介護や生活の困りごとの相談に乗り、利用者さんが住み慣れた地域で、その方らしい生活を実現するため、サービスの調整などを主に行っています。それは、利用者さんの家族や事業者さん達が持っているそれぞれの専門性や思いを組み合せ、利用者さんの生活を支える、とてもやりがいのある仕事です。

利用者さんからは、「伊藤さんが担当で良かった」など感謝の言葉を頂くことがあり、そのお言葉が自分の原動力となり、その方の支えになれていることがとても魅力に感じます。

各事業者さんや職場の方々、利用者さんとその家族など、たくさんの方に支えられて今の仕事を成し遂げられているので、自分自身も多くの方に感謝をしています。

また、元々は介護職として施設勤務をしていましたが、結婚を機に在宅ケアマネジャーの職に就きました。仕事の形態に柔軟性があり、仕事と家庭を両立しやすいのも一つの魅力だと思います。

今までで1番嬉しかった経験

以前、５年ほど担当させていただいた利用者さんが、食事を取ることができなくなり入院しました。その際、退院は難しいという病院の判断に対して、利用者さんやその家族からは「自宅に帰りたい（帰らせてあげたい）」という思いが強い方でした。

病院や事業者、利用者さん家族の協力もあって自宅に帰ることができ、その後、少しずつではありますが食事を取ることができるようになりました。利用者さんは「美味しい。嬉しいよ。」涙ながらに話して下さり、家族や事業者さんと一緒に喜んだことが、今までで一番嬉しかったことです。

今後の目標

これからの日々の関わりのなかで様々な経験を積み、専門性を深めて主任ケアマネジャー等の資格取得を目指していきたいと思っています。

また、ワークライフバランスも大切にして、若い方々が「介護職が魅力ある職業」と思える存在になりたいと思っています。

JCHO登別病院附属居宅介護支援センターが入っている登別市総合福祉センター（しんた２１）の外観

運営法人	地域医療機能推進機構登別病院（JCHO登別病院）
住　所	登別市片倉町6丁目9番地1 総合福祉センター内2F
電話番号	0143-88-2107